

別記1

業務概要書

1 業務概要

(1) 業務名

設計業務委託（道改・調査）

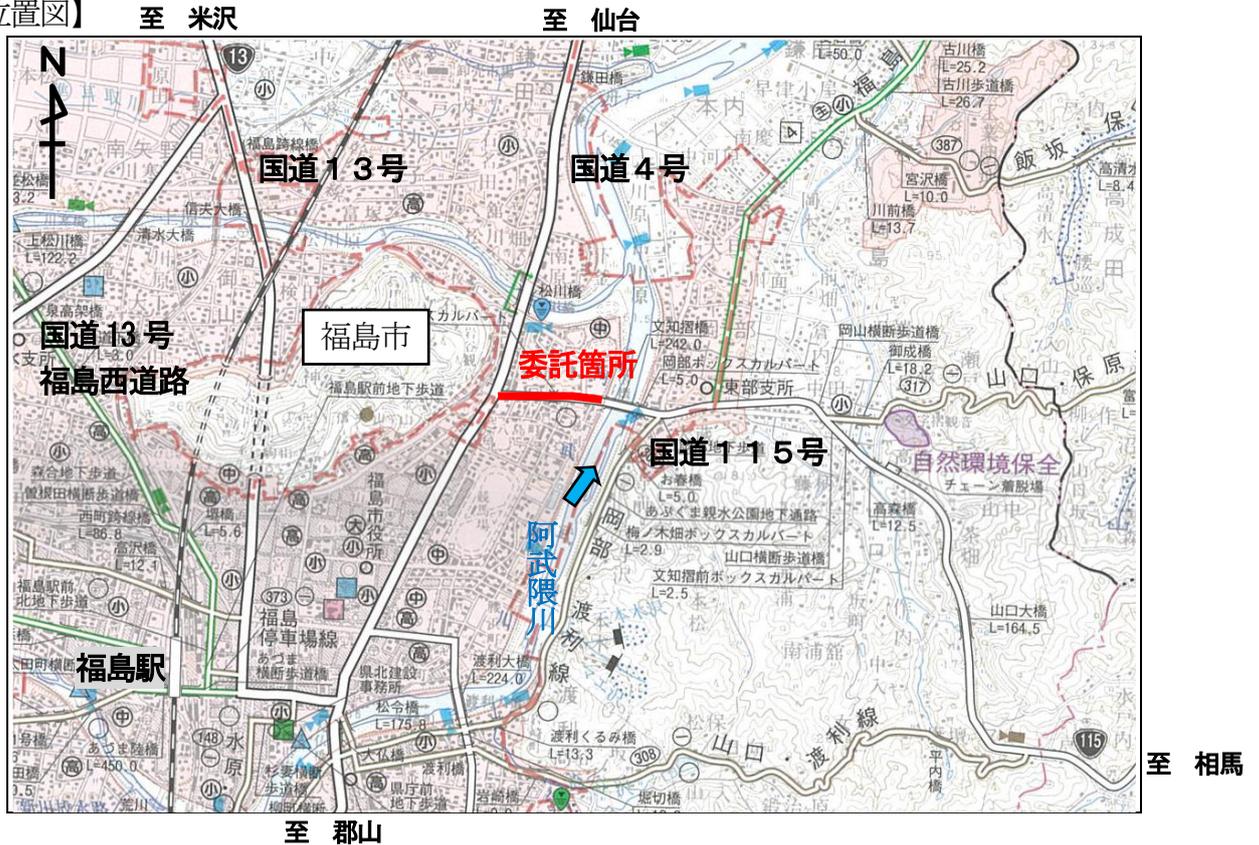
(2) 業務箇所

国道115号 福島市八島町岩谷下地内

(3) 業務箇所に関する管内

県北建設事務所管内

【位置図】



(4) 業務内容

①種 別 土木設計

②業務内容 電線共同溝予備設計 L = 1.40 km

③工期（予定） 令和7年8月～令和8年2月

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

地震や台風などの災害時に、電柱倒壊による道路遮断の防止や電力・通信網の切断被害の軽減など、都市防災機能の向上を図るとともに、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上を図るため、無電柱化推進計画に基づき無電柱化を進めているところである。

国道115号福島市八島町岩谷下地内は、緊急輸送路の第1次確保路線となっており、また市街地であることから、防災機能強化や都市景観向上などの優先度が高いため、無電柱化推進計画に位置付けられている箇所である。

(2) 業務の目的

当該区間は、既に無電柱化されている国道4号に接続する箇所であり、沿線には商業施設や住宅街が建設され、車両や歩行者の交通量が多い市街地となっている。

このため、都市防災機能や都市景観の向上を図る優先度が高く、無電柱化を図る必要があることから、電線共同溝予備設計を行うものである。

(3) 業務の課題

① 当該区間は、住宅団地や商業施設が立地している環境であることから、施工にあたっては、住民や施設利用者の安全で円滑な通行を確保する必要がある。

② 当該区間には水道管、下水道管、ガス管が埋設されており、これらの施設への影響を最小限とするために、適切な施工方法の設定や、電線共同溝、施設への引き込み管を適切な位置に配置する必要がある。

3 評価テーマ

(1) 周辺環境（住宅、商業施設）を考慮し、住民や施設利用者、道路利用者の安全性や利便性を確保するための設計上の留意点

(2) 埋設されている既設の上水道管、下水道管、ガス管を考慮した設計にあたっての留意点